

# 1章 年金の本当の安心を! —6つの提起

- 1 国民合意——国民的討論の保障
- 2 年金積立金の実相を明らかに
- 3 受給資格25年は長い。10年に短縮
- 4 女性の年金権確立
- 5 全額国庫負担で最低保障年金確立
- 6 財源は消費税でなく、税・財政の見直して

# 2章 政府案は年金不信増大させ、不況に拍車の最悪「改革」



# 年金に本当の安心

## —国民合意の改革を—

小林洋二 [著]

ぜひ、一読を

政府の年金改悪案は、負担を増やし給付を削るもので、国民の大多数は納得していません。03年の総選挙で「百年の安心」と大宣伝した公明党の責任も極めて大きく、今回の改悪の先導役を果たしています。一番肝心なことは、国民の生活にとってどのような制度が望まれ、どういう国の施策が必要なのかを明確にし、政府に要求していくことです。

このブックレットは、年金の改悪の歴史が国民に犠牲をしいる自民党政策の歴史であることを明らかにしています。そして、政府の施策を転換させるために、国民的合意を形成するためにどのような運動をしていかなければならないかを示唆してくれるものとなっています。

この本を緊急出版された前全労連議長の小林洋二さんに敬意を表すると同時に、年金改悪を阻止し、よりよい年金制度を確立するために、奮闘することを誓います。そして、七月の政治決戦・参議院選挙での活用を願って、この本の推薦文と致します。



小林洋二 略歴  
 1940年 長野県生まれ  
 日本自治体労働組合総連合（自治労連）中央執行委員長  
 全国労働組合総連合（全労連）議長を歴任  
 現在 全労連・自治労連顧問  
 平和・民主・革新の日本をめざす全国の会（全国革新懇）代表世話人  
 財団法人全労連会館理事長

この小冊子は年金改悪法案が国会に提出されたという緊迫した情勢のもと、なんとしてもこの大改悪をくい止めなければいけない、本当の安心を作る年金改革を実現しなければいけない、という二つの思いをこめて、緊急に執筆したものです。2003年秋から2004年春にかけて全国各地で機会をいただいた発言のうち、年金を中心にまとめました。

今、年金改革を焦点に国民的対話を広げ、職場・地域から多様な共同を発展させる好機です。当面する参院選は、平和と年金問題が焦点になる選挙です。当面する国民運動の中心課題は年金改悪とイラク派兵問題です。まさに平和とくらしを結合して運動することが重要になっています。力を合わせれば政治も変えられます。こうした運動に少しでもこの小冊子が役立てば幸いです。

- |              |      |      |
|--------------|------|------|
| 新日本婦人の会      | 会長   | 高田公子 |
| 全国労働組合総連合    | 事務局長 | 坂内三夫 |
| 全日本民主医療機関連合会 | 事務局長 | 長瀬文雄 |
| 全日本年金者組合     | 委員長  | 森 信幸 |
| 日本自治体労働組合総連合 | 委員長  | 駒場忠親 |

頒価 1冊200円 送料別途 100冊以上 (25%引き)		お申込はFAXで	
申込先 (株) 出版企画 <b>かんきょうムーブ</b>	東京 FAX 03-3868-8651 大阪 FAX 06-6242-8420		
送り先	お名前	送り先	
		TEL	
	(                      冊 ) (よろしければ 所属名                      )		